

「子供の心を育てる一声を」

イマドキノコドモ

和歌山市中学校長会長
和歌山市立有功中学校長 藤範登志美



1987年に「いまどきの子ども」という小学館から発行された

単行本(13巻):玖保キリコ作

私の本棚に13巻すべてある。「いまどきの子ども」の内容を抜粋すると

一巻:こどもの目線で世間を見ると、こどもの世界だって、なにかと大変。

担任をしていたときに、茶髪にしてルーズソックスをはき、化粧をしている生徒集団を指導したが、その際「先生らには私らの気持ちはわからない!!」と言われたことがある。子どもたちを理解してやれない、理解しようと向き合えない私がいた。

四巻:大人の期待していることがわかっちゃうから、つつい期待に答えて無理してしまうキリ太君。こどもだって、けっこう気をつかって暮らしてるんだ!

本音とたてまえの使い分けができていない生徒の、本音の部分が当時わからなかった。今でもわからないことが多い

九巻:「竹蔵は私のオモチャ!」と言い切るクリコちゃんに、キリ太はこどもの人権を真剣に考えてしまうのだった…。

子どもたちからとっさに放たれた言葉には、残酷な言葉が多々ある

さて、この本が出版されてから36年

2023年を歩いているいまどきの子どもたちはどういうことを考えているのだろうか。いつの時代にもいまどきの子どもたちは存在したはずである。しかし、現在ではなにが変わってきたのだろうか。

最近わからなくなってきた。

なにがわからなくなってきたかというと、私の娘は、肝心なことでもどーでもいいことでもLINEで連絡してくれる。目の前に私がいるのにも関わらずにだ。私が中学生の時に流行った、顔も知らない人との文通(個人名、住所が雑誌に載っている個人情報だだ漏れ)は、今では電子メールとなり(加工された写真が送り付けられる⇒錯覚する⇒リアルで会ってみる⇒現実を目の当たりにする)、SNSのチャット機能でまったく知らない人と趣味の話で花が開き、ご縁がマッチングアプリでつながり、結婚へ導かれる。

世間ではチャットGPTの進化がもてはやされ、それを使ってこの頼まれた原稿を書きたいくらいのショウドウに私は襲われた。時代、というよりはより短いスパンの時間の流れについていけないのは私だけだろうか。

少年の犯罪にしても少し前までは考えられなかったような事件が多くなってきた。記憶に新しい事件では、東京・銀座で起きた仮面男による強盗事件があった。人通りの多い中で堂々で行われたことに加え、逮捕されたのが高校生を含む10代の少年ら4人だったことで、日本中に衝撃が走った。

世の中はお金さえあれば何でもできると教えられたのだろうか。何でも物は与えられ、我慢することがなくなり、親も勉強とお金さえ与えていれば大丈夫、うちの子に限ってと勝手な「思い」だけを「しつけ」と信じ、気が付いたときには子どもたちから「おしつけ」と反発され、手の打ちようがなくなる。そして「そんな子に育てた覚えはない」と子どもに責任を転嫁し、すべてが悪循環しているように思われる。

人に迷惑をかけずには生きていけない人間であるということのを忘れ、命を「物」扱いするような風潮が流れている昨今。

世の中で「死語」扱いされている「なう」「タンマ」「リア充」などなど

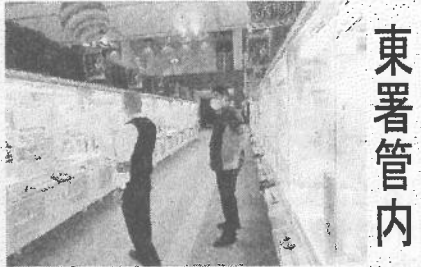
けれど、「おかげさま」「もったいない」「ありがたい」などの日本の言葉を今一度、人間が取り戻さねばならないと考える今日この頃である。

春の特別街頭啓発活動

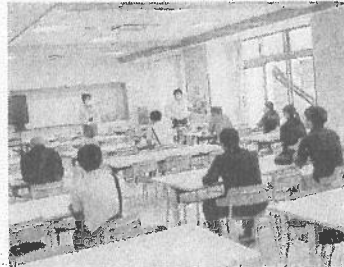
5月13日（東署管内）、20日（西署管内）、27日（北署管内）と3日間にわたり、大型商業施設、ゲームセンタ、その他遊戯場等で遊んでいる児童生徒に対して非行や問題行動等が起こらないようにすることを目的とした街頭啓発を、小学校、中学校、高等学校、支援学校生徒指導（生活指導）担当教員等のご協力を得ながら少年センター職員と合同で実施しました。

お忙しい中たくさんの先生方にご参加いただき、おかげさまで充実した啓発活動となり、たいへん感謝しております。

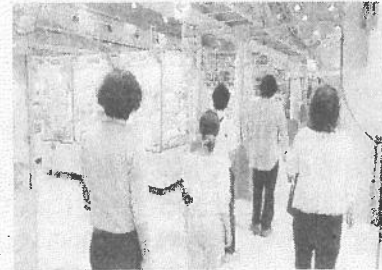
今後も実施を予定していますのでご協力をお願いいたします。



東署管内



西署管内



北署管内

夏期水辺補導実施計画

今年もたいへん暑い夏がやってきました。水辺事故を防ぐために少年センターでは、恒例の水辺補導を下記の日程で実施予定です。各学校や地域におかれましてもご指導をお願いいたします。

日時	場所	日時	場所
7月24日	加太海水浴場	8月2日	加太海水浴場
25日	浜の宮ビーチ	3日	浜の宮ビーチ
26日	磯の浦海水浴場・市営河西プール	4日	片男波海水浴場・浪早ビーチ
27日	片男波海水浴場・浪早ビーチ	7日	磯の浦海水浴場・市営河西プール
28日	雑賀崎・和歌浦	8日	雑賀崎・和歌浦
31日	浜の宮ビーチ	9日	浜の宮ビーチ
8月1日	方男波海水浴場・秋葉山プール	10日	加太海水浴場



山田聖奈です

新任職員紹介

保健所から異動となり4月から少年センターで勤務させていただくことになりました。

まだ日が浅いのですが仕事を通して感じたことは、今まで学校など安心して当たり前のように生活をしてきましたが、背景には県警をはじめ関係機関や色々な人たちのおかげで安心・安全に暮らせる事が出来たのだと気づかされる毎日です。

これからは見守られる立場ではなく見守る立場として、責任をもってより一層関係機関との連携を強めて取り組んでいけるように努めてまいります。

令和5年度少年センター職員構成

	令和5年度	令和4年度
少年センター長	山本 賢	山本 賢
専門教育監補	白樫 健	白樫 健
専門教育監補	田中宣行	田中宣行
事務担当	南 和代	南 和代
事務担当	山田聖奈 和歌山市保健所より	高橋美都理 退職
教育指導員	中井伸哉	中井伸哉
教育指導員	和田幸治	和田幸治

*この他に市内3署（西警察署・東警察署・北警察署）より派遣警察官が配置されています。

令和4年度 活動報告

和歌山市立少年センター〔令和4年4月～令和5年3月末〕

1 補導活動状況

補導活動	内 容	回 数
特別街頭補導	中高等学校教員と同行	12
街頭補導	センター職員のみ	107
特別一斉街頭啓発	小中高等学校教員と同行	
登校時補導	センター職員のみ	58
特別補導（夜間・祭り・卒業式等）	センター職員のみ	26
水辺補導	センター職員のみ	11
合 計		214

2 調査研究

① 問題行動（小・中・高等学校）

項 目		小学生件数	中学生件数	高校生件数
不良・ぐ犯	飲 酒	0	16	22
	喫 煙	0	47	48
	怠 学	71	188	105
	粗暴行為	17	124	33
	深夜徘徊	0	44	14
	いじめ	257	85	8
刑罰・法令違反	暴 行	6	8	9
	傷 害	1	3	2
	器物損壊	3	8	10
	窃 盗	13	19	11
	その他	0	5	14

② 不審者情報（小・中・高等学校）

件数 83 件

※件数と合計が違うのは複数の具体的行為があるため

具 体 的 行 為	小学生	中学生	高校生
1 声をかけられる	36	10	7
2 見せられる	2	4	0
3 写真を撮られる	12	1	1
4 つけられる	6	9	3
5 さわられる（強制わいせつ）	3	0	2
6 暴行を受ける	0	0	1
7 その他	3	2	0
合 計	62	26	14

3 少年相談 ※相談件数（ ）は保護者内数

学校種別	小学校	中学校	高等学校	その他	合計
件数(保護者内数)	10 (5)	78 (23)	2 (2)	0 (0)	90 (30)

4 広報啓発活動 ※青色回旋灯装着車による安全パトロール実施状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数(件)	12	13	16	16	11	15	13	14	16	11	13	15	162
実施小学校区(校)	69	73	97	132	68	96	81	81	97	66	79	89	1028

5 教室・講演実施状況(小・中・高等学校・その他・保護者・教職員等)

※上の数字は実施学校数、()の数字は授業を実施した時間数を表す。合計が違う場合は、授業参観等で児童と保護者が合同で教室を実施した場合や、児童・生徒と保護者・教職員が別々に実施した学校等があるため。

教室・講演名	受講人数	小学校 (時間数)	中学校 (時間数)	高校・その他 (時間数)	保護者・教職員等 (時間数)	実施合計 (時間数合計)
情報モラル教室	11950	22 (62)	21 (42)	3 (8)	8 (9)	49 (117)
喫煙・飲酒 薬物乱用防止教室	2512	4 (5)	9 (14)	5 (6)	0 (0)	16 (24)
非行・いじめ防止教室	815	4 (7)	2 (4)	0 (0)	0 (0)	6 (11)
その他(研修・講演等)	228	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	3 (3)
防犯教室 ※警察と連携して実施	456	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
合計	15961	32 (76)	32 (60)	9 (15)	10 (11)	76 (157)

6 「少年センターだより」発刊状況

月	4月号	7月号	10月号	1月号
発刊部数	650部	650部	650部	650部

7 主な連携機関との会議

和歌山市学校・警察補導連絡協議会 和歌山市中学校生徒指導教育研究会 和歌山県少年保護関係機関会議
和歌山市要保護児童対策地域協議会 和歌山市小学校生活指導教育研究会 和歌山市少年補導委員会
第2ブロック生徒指導連絡協議会 和歌山県青少年(補導・相談)センター連絡協議会 他

8 環境浄化活動

① 環境浄化職員活動実施状況

活動内容	回数	立入店数
有害図書に関する活動	34	66
DVD・タバコの自動販売機に関する活動	52	143
その他	0	0
合計	86	209

② 小中高生社会参加活動実施状況

活動内容	実施回数	参加学校	校数	人数
マナーアップキャンペーン		小学校		
児童虐待防止	1	中学校	2	38
未成年飲酒防止啓発		義務教育学校		
薬物乱用防止啓発		高等学校		
環境美化活動	2	合計	2	38
犯罪防止等啓発				
喫煙防止キャンペーン				
その他				
合計	3			